

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子どもの健康と安全	演習	1	西川央江

記載不要

【授業のテーマ及び到達目標】

テーマ: 保育者として、子どもの健康を維持・促進するために、また安全を管理するために、保育者に求められる知識と技能を保育の現場で活用できるように具体的に学ぶ。

到達目標: 1. 保育における保健的観点を踏まえた保育環境や援助について説明できる。

2. 保育における保健的観点を踏まえた援助について説明できる。

3. アレルギー児対応のガイドラインや患児数統計等のデータを踏まえ、衛生管理・事故防止及び安全対策・危機管理・災害対策について、具体的に説明できる。

4. 子どもの体調不良等に対する適切な対応について、具体的に判断できる。

5. 感染症予防についてのガイドラインや患児数統計等のデータを踏まえ、保育における感染症対策について、具体的に説明できる。

6. 保育における保健的対応の基本的な考え方を踏まえ、子どもの発達や状態等に即した適切な対応について、具体的に説明できる。

7. 子どもの健康及び安全の管理に関わる、組織的取り組みや保健活動の計画及び評価等について、具体的に判断できる。

【授業の概要】

本授業では、保育における保健活動の計画及び評価、心身の健康に関する保健活動や環境整備、体調不良等に対する適切な対応、感染症対策、衛生管理、安全管理について、講義と演習を組み合わせる授業を展開する。

【全体の授業計画・内容】

1. 授業計画・内容: ガイダンス

保健的観点を踏まえた保育環境及び援助 ①子どもの健康と保育環境

事前学修課題: シラバスを読み、子どもの保育環境に関連した新聞記事を読む。【0.5 時間】

事後学修課題: テキスト第 1 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】

2. 保健的観点を踏まえた保育環境及び援助

②子どもの保健に関する個別対応と集団全体の健康及び安全の管理

事前学修課題: テキスト第 2 講を読み、講義内容を予習する【0.5 時間】

事後学修課題: テキスト第 2 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】

3. 保育における健康及び安全対策 ①衛生管理

事前学修課題: テキスト第 3 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】

事後学修課題: テキスト第 3 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】

4. 保育における健康及び安全対策 ②事故防止及び安全管理

事前学修課題: テキスト第 4 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】

事後学修課題: テキスト第 4 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】

5. 保育における健康及び安全対策 ③危機管理 ④災害への備え

<p>事前学修課題:テキスト第 5 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 5 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>6. 子どもの体調不良等に対する適切な対応 ①体調不良や傷害が発生した場合の対応</p> <p>事前学修課題:テキスト第 6 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 6 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>7. 子どもの体調不良等に対する適切な対応 ②応急処置 ③救急処置及び心肺蘇生法</p> <p>事前学修課題:テキスト第 7 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 7 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>8. 感染症対策 ①感染症の集団発生の予防</p> <p>②感染症発生時と罹患後の対応</p> <p>事前学修課題:テキスト第 8 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 8 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>9. 保育における保健的対応 ①保育における保健的対応の基本的な考え方</p> <p>事前学修課題:テキスト第 9 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 9 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>10. 保育における保健的対応 ②3 歳未満児への対応</p> <p>事前学修課題:テキスト第 10 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 10 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>11. 保育における保健的対応 ③個別的な配慮を要する子どもへの対応(慢性疾患、アレルギー性疾患等)</p> <p>事前学修課題:テキスト第 11 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 11 講を読み、講義内容を復習する。0.5【時間】</p>
<p>12. 保育における保健的対応 ④障害のある子どもへの対応</p> <p>事前学修課題:テキスト第 12 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 12 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>13. 健康及び安全の管理の実施体制 ①職員間の連携・協働と組織的取り組み</p> <p>②保育における保健活動の計画及び評価</p> <p>事前学修課題:テキスト第 13 講・第 14 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 13 講・第 14 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>14. 健康及び安全の管理の実施体制 ③母子保健・地域保健における自治体との連携</p> <p>④家庭、専門機関、地域の関係機関等との連携</p> <p>事前学修課題:テキスト第 15 講を読み、講義内容を予習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 15 講を読み、講義内容を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>15. 試験及びまとめ(全体の要点確認)</p> <p>事前学修課題:テキスト第 1～15 講の講義内容全体を復習する。【1.0 時間】</p> <p>事後学修課題:テキスト第 1～15 講の講義内容全体を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>【学習のあり方】</p> <p>予習のあり方:次回の授業内容について、テキストを読む。予習課題が出る場合は調べる。</p> <p>学習のあり方:疑問点は、授業中に積極的に質問する。要点はメモを取る。</p> <p>復習のあり方:授業の要点をまとめ、理解できなかった部分があれば、テキストや授業ノートを読み直す。</p>
<p>【成績評価】</p> <p>平常点:受講の態度、小テスト、レポート 30%</p> <p>まとめ(試験) 70%</p>

【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】

レポートへのコメントを記入し返却する。試験内容を確認する。

【テキスト】

「子どもの健康と安全(新基本保育シリーズ⑩)」 児童育成協会監修 松田博雄・他編集 中央法規出版

【参考文献】

「学校救急処置法」 全農サ書籍編集委員会 農文協

【実務経験の有無】

医療職として医療機関に勤務した時の体験を授業で紹介する。